学校番号	1009

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	生活支援技術	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	「生活支援技術」　（実教出版）						
副教材等	介護職員初任者研修課程テキスト３　こころとからだのしくみと生活支援技術						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、日常生活を送るのに援助や介護が必要な人の生活を理解し、その人らしい生活を送ることができるよう必要とされている生活支援の方法を実践的・体験的に学びます。
・授業は講義・演習という流れで進みます。
・支援の方法（介護者役）と支援される（利用者役）体験の両方を実施します。
・福祉・介護・医療関係の外部講師による実習指導があります。
・演習、実習後には振り返りを行います。
・介護職員初任者研修の内容も含むので遅刻・欠席は厳禁です。

2　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して，適切で安全・安楽な生活支援技術を提供するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。
(2) 自立生活の支援の展開に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
(3) 健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び，自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。〃

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自立生活の支援について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身につけている。	自立生活の支援の展開に関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決している。	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び，自立生活の適切な支援に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生活支援の考え方	1 生活の理解 2 生活支援の考え方 3 生活支援と介護過程 4 多職種協働と他の専門職の役割	a：生活支援の考え方について理解している。 b：個別性や多様性のある生活や生活支援のあり方に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：個別性や多様性のある生活や生活支援のあり方について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 行動観察
	睡眠・休養の支援	1 睡眠の意義と目的 2 睡眠における介護技術 ＜実習項目＞ ベッドメイキング″	a：睡眠・休養の支援の技法について理解し，技術を身につけている。 b：睡眠・休養の支援の技法に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：安眠を促すための睡眠・休養の支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察
	移動の支援	1. 移動の意義と目的 2. 移動の支援の技法 ＜実習項目＞ ボディメカニクス，安楽な体位の保持，移動，移乗，車いす，歩行	a：移動の支援の技法について理解し，技術を身につけている。 b：移動の支援に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な移動の支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察
2学期	身じたくの支援	1 身じたくの意義と目的 2 身じたくの支援の技法 ＜実習項目＞ 衣類の着脱の介助 ・浴衣式寝間着 ・前開きのパジャマ	a：身じたくの支援の技法について理解している。 b：身じたくの支援の技法に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な身じたくの支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察

2学期	入浴・清潔保持の支援	1　入浴・清潔保持の意義と目的 2　入浴・清潔保持の支援の方法 ＜実習項目＞ ・清拭 ・足浴 ・洗髪	a：入浴・清潔保持の支援の技法について理解し，技術を身につけている。 b：入浴・清潔保持の支援の技法に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な入浴・清潔保持の支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察
	食事の支援	1　食事の意義と目的 2　食事の支援の技法 ＜実習項目＞ ・ベッド上での食事介助 ・座位での食事介助 ・介護食実習	a：食事の支援の技法について理解している。 b：食事の支援の技法に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な食事の支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察
	排泄の支援	1　排泄の意義と目的 2　排泄の支援の技法 ＜実習項目＞ ・ポータブルトイレの介助 ・尿器・差込み便器の介助 ・おむつ交換	a：排泄の支援の技法について理解し，技術を身につけている。 b：排泄の支援の技法に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：利用者の心身の状況に応じた安全で安楽な排泄の支援について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 定期考査 実技テスト	ワークシート 行動観察
3学期	居住環境の整備	1　居住環境整備の基本理念 2　快適な居住環境 3　高齢者及び障害者の住まい	a：快適で安全な居住環境を整備するための基本事項について理解している。 b：快適で安全な居住環境のあり方に関する課題を発見し，解決しようとしている。 c：快適で安全な居住環境について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 行動観察

	終末期の支援	1　終末期ケアの意義と介護の役割 2　終末期における介護技術 3　緊急時における対応 4　災害時における安全対策	a:終末期や緊急時に関する基本的事項について理解している。 b:終末期や緊急時のとらえ方に関する課題を発見し解決しようとしている。 c:終末期や緊急時の対応について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度